



広報

# 川越

No. 764

H.3.4.10



## 平成3年度予算の概要

2

春まつりのお知らせ

7

川越駅東口再開発事業が完了

8



川越市長  
川合 喜一

## 平成3年度

# 予算の概要

一般・特別会計の合計額 = 1,095億3,732万3,000円

都市基盤・教育環境整備に重点を置いた積極的な予算

川越市の平成3年度の予算が、三月四日に開会された第一回定例市議会で、可決成立しました。これにより今年度の予算額は、一般会計の総額が六百三十二億円（前年度同比+八・八%増）、九特別会計の合計が四百六十三億三千七百三十二万三千円（前年度同比+五・七%増）となりました。

地方財政を取り巻く環境は、急速に進展する高齢化や、多額の公債残高、国庫補助負担率の暫定措置、経済成長の鈍化などにより、依然として厳しい状況にあります。

平成3年度の予算編成は、安全で快適な市民生活に欠かすことのできない諸施策の予算化、とりわけ下水道、道路、公園などの都市基盤整備と教育環境の整備に重点を置いた種極的なものとなりました。また、川越市の将来都市像である「明るい未来をつくる緑豊かな国際性のある文化都市」の実現に向けて実施計画を具体化するため、積極的に財源の確保を図り、経費の節減、事務の合理化に努めています。

まちづくりは、市民のみなさんと市との共同作業でできるものです。その作業的具体的な指針が、「予算」とも言えます。平成3年度の施策をご理解いただくため、次に、市長の予算編成方針の概要を紹介します。

## 一般会計(歳入)

### こう集められます

市の財源は、市が金額を決め徴収する

自主財源と国や県から交付されたり、割り当てられたりされる依存財源に分けることができます。このうち、歳入の大半を占めているのが、自主財源

の「市税」です。

平成3年度の市税予算総額は、四百二十九億四千三百九十二万五千円と見込みました。これは、前年度当初予算に比べ、約十九億五百九十一万円、四

千七百四十八万六千円、前年度当初予算に比べ八億二千六百六十四万円の増加を見込みました。

地方交付税については、前年度に引き続き、基準財政収入額が同需要額を上回るものと試算されるので、普通交付税を不交付と見込みました。

国・県支出金、市債などの財源については、最大限その活用を図りました。

利子割交付金については、十四億五千七百四十八万六千円、前年度当初予算に比べ八億二千六百六十四万円の増加を見込みました。

社会教育については、文化財保存推進のため、河越館跡の土地の公有化にかかる経費を計上するとともに、歴史的建造物の保存のための経費も併せて計上しました。また、公民館については、生涯学習の時代を迎える使命がますます重要となることから、整備充実を進めるとともに、前年度に引き続き仮称北公民館建設経費および開設管理に要する経費を計上しました。

保健体育については、市民スポーツの振興を図るために、夜間照明施設を二校に設置したいと思います。また、老朽化の著しい第一学校給食センターの改築のための設計費も計上しました。

計画的に推進している柔剣道場については、二校の建設に要する経費を計上しました。

情報処理能力の育成と新教育課程導入に対応するため、中学校全校に、二年計画でコンピュータを導入するための経費を計上しました。

川越商業高等学校を改築するため、本年度からの四か年継続事業として、第一年次分の経費を計上しました。

## 総務費

101億  
229万円



市庁舎管理、広報、消費生活対策、財産管理、企画、自治振興、文化施設管理、同和対策、交通安全対策などの経費

### 主な事業

策定委託など	11,540千円
本川越駅連絡所開設	8,166千円
市民会館中ホール建設	2,150,220千円
(仮)南ブロックセンター用地取得	1,603,769千円
その他	8,88万8千円

## 衛生費

112億  
1,288万8千円

保健衛生、環境衛生、公害対策、ごみ・し尿処理、下水道整備などの経費

### 主な事業

基本健康診査委託	75,329千円
集團回収事業報償金	47,500千円
老人保健法関係訪問指導事業	19,550千円
西清掃センター大規模改修工事	380,000千円
東清掃センター不燃物処理施設建設事業	168,370千円

## 教育費

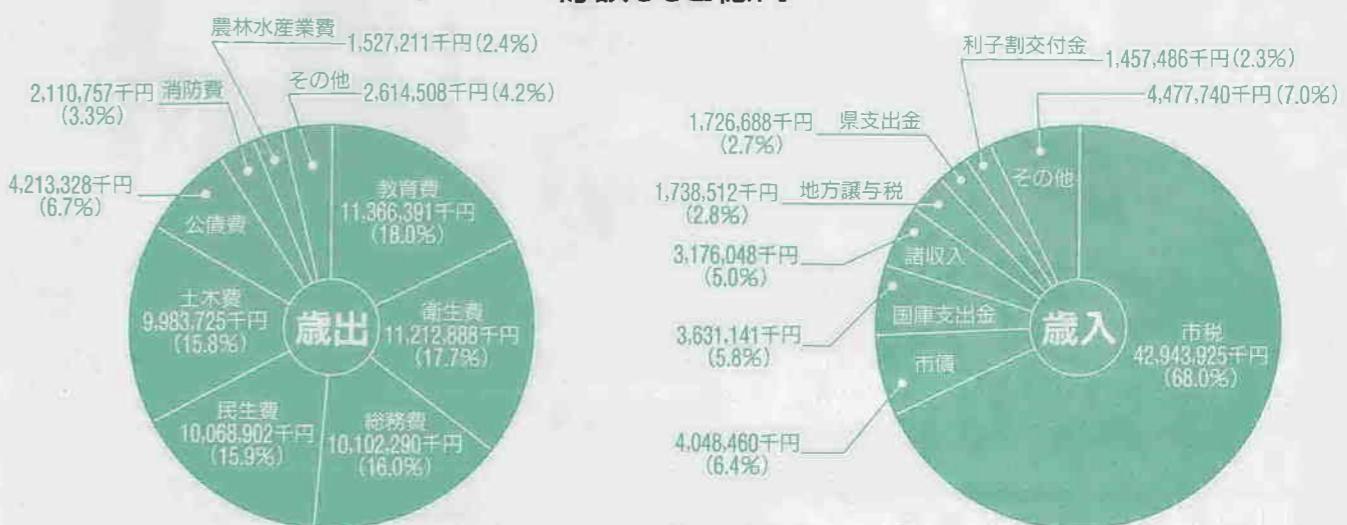
113億  
6,639万1千円

学校施設、博物館、図書館、公民館、保健体育、学校給食などの経費

### 主な事業

小学校大規模改修工事	448,678千円
中学校パソコン教育	193,774千円
市立商業高校改築事業	1,609,560千円
河越館跡土地購入	50,000千円
(仮)北公民館建設事業	245,850千円
校庭夜間照明設置工事	60,000千円
第一学校給食センター改築設計	40,000千円

## 平成3年度 一般会計当初予算 総額632億円



清掃事業については、ごみをできるだけ減らし資源の再利用を図るため、本年度から二か年継続事業で、不燃物処理施設およびリサイクルセンターを建設する経費を計上しました。また、生ごみ处理器（コンポスト）の設置や

集団回収事業にも力を入れていきたいと思います。

### 総務費

総務費の額は、百一億二百二十九万円です。

仮称南ブロックセンターについては、用地の取得に要する経費などを計上了ました。

また、川越駅西口市有地の土地利用基本構想を策定するための経費を計上しました。

西川越駅周辺の新総合センター地区については、前年度に引き続き、調査費を計上しました。

来年は、市制施行七十周年を迎えるので、本年度はそのための準備を進めていきたいと思います。

また、今秋完成予定の本川越駅ビル内に連絡所を開設し、市民サービスの向上に努めていきたいと思います。

自治会活動の拠点である集会施設の新築については、補助額を増額し、助成を計上しています。

昨年九月に着工した市民会館中ホールの増築については、二か年の継続事業で前年度に引き続き、本年度分の建設に要する経費を計上しました。座席数は五百十八席で、音響可変装置を備えた多目的ホールとして、来年五月オープンを予定しています。

と思います。

中小河川の整備については、生活排水の流入により汚濁された住宅地周辺の河川の整備を重点的に図り、雨水対策に処するとともに生活環境の改善に努めています。

国が提唱している「桜づつみモデル事業」の一環として、一級河川・入間川堤防を活用し、散策路を持つ桜づつみを整備するための調査費を計上しました。

市営住宅の建設については、小堀団地に百戸の建設を計画しています。現地に計三十戸を建設するとともに、既設住宅の修繕、整備を図るために経費を計上しました。

都市計画街路事業については、引き続き川越駅南古谷線、本川越駅前通り線および市内循環線の交差点改良事業の整備を図ります。また、歴史的環境整備街路事業としては、長喜院門前通りの整備を図るために、それぞれの経費を計上しました。

さらに、川越運動公園につながる市道〇〇三号線をパークロードとして本格的な整備を図るために経費を計上しました。

本市の都市景観については、さきに制定した川越市都市景観条例の目的に沿って、優れた景観の保全および創造に向けて、さらに努力していくたいと思います。すでに、大規模建築等の届思っています。

放置自転車および交通安全の対策については、積極的に推進していくたいと考えています。

### 民生費

民生費の額は、百億六千八百九十

万一千円です。

老人福祉については、国が打ち出した「高齢者保健福祉推進十か年戦略」に伴い、「老人保健、福祉計画」策定のため市民参加による策定委員会を設置することにしました。

また、地域福祉サーサービスの推進を図るために、その中核となる社会福祉協議会に一億円を出資し、福祉基金を設置することにしました。

高齢者の生きがい対策としては、老人学校の開設、友好都市棚倉町とのゲートボール交流会および高齢者事業団の拡充を図り、健康で生きがいのある生活が送れるよう所要の経費を計上しました。

障害者福祉については、長年の懸案であった総合福祉センターの建設に向けて、基本構想策定および検討委員会などの設置のための経費を計上しました。また、障害者対策として、地域デイ・ケア施設の拡充も考えています。

園改築に伴う用地取得に必要な経費および各保育園の有する育児機能を地域住民のために活用する「保育所地域活動事業」に必要な経費を計上し、児童福利については、考査した保育園改築に伴う用地取得に必要な経費を計上しました。

また、川越親水公園については、引き続き整備を推進するための経費を計上しました。

土木費の総額は、九十九億八千三百七十二万五千円です。

一、二級幹線道路については、社会情勢、土地利用、施設整備などの変化で、基本構想策定および検討委員会の拡充を図り、健康で生きがいのあいだの設置のための経費を計上しました。

市民生活、社会活動に直接かかわる市道の整備については、安全でゆとりのある道路としての整備を進めていきたいと思います。

また、市民生活に不可欠な生活道路については、地域住民の意向を詳細に把握しながら、道路改良、舗装、側溝などの整備を積極的に進めていきたいと思います。

土木費の総額は、九十九億八千三百七十二万五千円です。

消防費の総額は、二十一億一千七十七万七千円です。

川越地区消防組合常備および非常備分等負担金として、十八億八千六百六十四万六千円を計上しました。

また、災害対策としては、災害時の情報などを迅速に伝達するため、平成元年度から四か年計画で進めている防災行政無線放送施設の整備を引き続き実施していきたいと思います。

さらに、総合防災訓練などの経費を計上しました。

農林水産業費の総額は、十五億二千七百二十一万一千円です。

農業振興については、都市農業の育成を図るために、新農業構造改善事業、農地の保全と有効利用の推進、水田農業確立対策の円滑な実施、農業生産基盤づくりのための土地改良事業などの推進をはじめ農業近代化に資する所要の経費を計上しました。

また、県卸売市場の整備を推進するため、開設会社の設立、用地取得資金などに要する経費を計上しました。

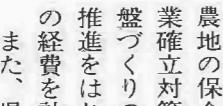
また、地価の高騰を抑制するための抑制に努めたいと思います。

国土計画利用法に基づく監視区域制度については、県においてさらに土地取引対象面積の下限を百平方メートルに引き下げて指定することになりました。

本市においても、これに協力して地価の抑制に努めたいと思います。

### 商工費

商工費の総額は、十一億二千八百三十四万八千円です。



## 労働費

### 7億 9,194万円

労働総務、勤労青少年ホーム・婦人会館管理の経費

#### 主な事業

労働基本調査委託	5,000千円
中小企業労働者総合福祉推進事業補助	19,000千円
川越市勤労者福祉サービスセンター設立出資金	30,000千円

## 商工費

### 11億 2,834万8千円

商工振興、観光などの経費

#### 主な事業

工業集団化事業計画策定委託	4,000千円
商店街振興等補助	110,689千円
駐車場案内システム基礎調査	2,000千円

## 農林水産業費

### 15億 2,721万1千円

農業振興、畜産業、農業振興地域整備促進対策、農業構造改善促進対策などの経費

#### 主な事業

(仮)川越地区卸売市場出資金	437,850千円
農業振興費	163,379千円
畜産業費	8,648千円
農業構造改善促進対策費	59,234千円

## 消防費

### 21億 1,075万7千円

消防、防災の経費

#### 主な事業

川越地区消防組合負担金	1,886,646千円
防災行政無線放送施設工事等	182,398千円
地域防災気象情報関係経費	2,826千円

## 土木費

### 99億 8,372万5千円

道路建設・維持、河川整備、都市計画、土地区画整理、街路事業、公園整備、都市下水路、市営住宅などの経費

#### 主な事業

道路新設改良費	2,459,292千円
川越駅西口土地区画整理事業推進対策	36,300千円
川越運動公園体育館実施設計委託	82,850千円
(仮)城下テニスコート建設	93,333千円

## 民生費

### 100億 6,890万2千円

児童福祉、老人福祉、障害者福祉、生活保護、国民年金、婦人青少年対策、災害救助などの経費

#### 主な事業

視覚障害者柔剣場建設費補助	1,200千円
地域デイ・ケア運営費補助	38,289千円
老人大学開設	1,200千円
保育所地域活動事業	4,000千円
霞ヶ関保育園用地取得等	200,000千円

域計画推進事業を推進するとともに、商店街振興補助を多岐にわたり引き続き実施していきたいと思います。

また、商業集積地域の交通の緩和を図る駐車場案内システムの実現に向けた基礎調査を実施していきたいと思います。

工業関係については、集団化事業のための基本計画を策定していきたいと考えています。

恒例になった産業博覧会については、引き続き開催するため所要の経費を計上しました。

本市において観光による活性化は、極めて有効かつ適切な事業です。年々増加する観光客のニーズに対応するため、常設観光案用所の有効活用と観光モニター制度の拡充を図っていかないと考えています。

また、引き続き花火大会をはじめ各種イベントの開催を通じて地域の活性化を促進するための経費を計上しました。

労働費の総額は、七億九千百九十四万円です。

労働関係については、平成2年度に発足した中小企業労働者総合福祉推進事業の充実を期するため、法人化に向けて積極的に推進していきたいと考えています。

また、金利高の情勢の中で、その需要が急激に増加している労働者住宅資金について、貸付限度額の引き上げなど所要の措置を講ずることしました。

## 特別会計(歳入・歳出)

特別会計は、特定の事業を行うため条例で定めます。本市には、次の九会計があります。なお、昨年度まで設けていた川越駅東口市街地再開発事業特別会計は、同事業が三月三十一日で終了したため、本年度から廃止しました。

国民健康保険事業特別会計事業年度まで設けていた川越駅東口市街地再開発事業特別会計は、同事業が三月三十一日で終了したため、本年度から廃止しました。

国民健康保険事業特別会計事業年度まで設けていた川越駅東口市街地再開発事業特別会計は、同事業が三月三十一日で終了したため、本年度から廃止しました。

老人保健医療事業特別会計事業年度まで設けていた川越駅東口市街地再開発事業特別会計は、同事業が三月三十一日で終了したため、本年度から廃止しました。

休日急患診療事業特別会計事業年度まで設けていた川越駅東口市街地再開発事業特別会計は、同事業が三月三十一日で終了したため、本年度から廃止しました。

競輪事業特別会計事業年度まで設けていた川越駅東口市街地再開発事業特別会計は、同事業が三月三十一日で終了したため、本年度から廃止しました。

川越駅東口公共地下駐車場事業特別会計事業年度まで設けていた川越駅東口市街地再開発事業特別会計は、同事業が三月三十一日で終了したため、本年度から廃止しました。

下水道事業特別会計事業年度まで設けていた川越駅東口市街地再開発事業特別会計は、同事業が三月三十一日で終了したため、本年度から廃止しました。

交通災害共済事業特別会計事業年度まで設けていた川越駅東口市街地再開発事業特別会計は、同事業が三月三十一日で終了したため、本年度から廃止しました。

下水道整備事業特別会計事業年度まで設けていた川越駅東口市街地再開発事業特別会計は、同事業が三月三十一日で終了したため、本年度から廃止しました。

都市下水路事業特別会計事業年度まで設けていた川越駅東口市街地再開発事業特別会計は、同事業が三月三十一日で終了したため、本年度から廃止しました。

川越駅東口市街地再開発事業特別会計事業年度まで設けていた川越駅東口市街地再開発事業特別会計は、同事業が三月三十一日で終了したため、本年度から廃止しました。

水道事業特別会計事業年度まで設けていた川越駅東口市街地再開発事業特別会計は、同事業が三月三十一日で終了したため、本年度から廃止しました。

特別会計は、引続き健康診断事業の充実を図っていかないと考えています。

老人保健医療事業特別会計については、対象者の増加と医療費の増嵩に対し、前年度比四・二%増の経費を計上しました。

休日急患診療事業特別会計については、新年度においても、引き続き関係機関のご協力を得て実施していくといいます。

競輪事業特別会計については、売上金を五十六億円と見込み、一般会計への繰り出しを六億円としました。

川越駅東口公共地下駐車場事業特別会計については、御成都市下水路の幹線整備を引き続いて推進していきたいと思います。

下水道整備事業特別会計については、下水道整備強度率の一〇〇%達成に向けて、その推進を効率的に行っていきます。

都市下水路事業特別会計については、下水道整備五か年計画を総額三億三千九百六十万円を見込みました。

水道事業特別会計については、年間総配水量を前年度比三・五%増の四千九十五万五千二百トンとし、

交通災害共済事業特別会計について

では、さらに市民のご理解をいたさながら、加入の促進を図るとともに、適正な運営に努力していきたいと思います。

下水道事業特別会計については、総額を百十一億二千三百六十万五千円とし、前年度比二〇%増の積極的予算を計上しました。特に、下水道整備については、生活環境やむを得ず行い、対処したいと考えています。国保財政は、厳しい状態におかれています。今後も収納率の向上などに努力していくつもりです。施設勘定について

は、引き続き健康診断事業の充実を図っていかないと考えています。

老人保健医療事業特別会計については、対象者の増加と医療費の増嵩に対し、前年度比四・二%増の経費を計上しました。

休日急患診療事業特別会計については、新年度においても、引き続き関係機関のご協力を得て実施していくといいます。

競輪事業特別会計については、売上金を五十六億円と見込み、一般会計への繰り出しを六億円としました。

川越駅東口公共地下駐車場事業特別会計については、御成都市下水路の幹線整備を引き続いて推進していきたいと思います。

下水道整備事業特別会計については、下水道整備強度率の一〇〇%達成に向けて、その推進を効率的に行っていきます。

都市下水路事業特別会計については、下水道整備五か年計画を総額三億三千九百六十万円を見込みました。

水道事業特別会計については、年間総配水量を前年度比三・五%増の四千九十五万五千二百トンとし、

収益的収入については、五十二億一千二百十三万円を計上しました。

このうち給水収益は、給水量の伸びにより前年度比三・八%の増で、三十七億八千五百十二万円を見込み、総体では、その他の営業収益の伸びなどにより前年度に比べ五・八%の増となっています。

収益的支出については、前年度に比べ四・九%、二億四千百十一万六千円の増加で、五十一億二千三百二十万八千円を見込みました。

これは、水道事業の経常的経費および配水管の維持管理の費用を計上したもので、この結果、収益的収入支出差し引きは、九千八十万二千円の利益を計上しました。

特別会計は、前年度比二五・二%の増です。支那の建設改良事業として、塩計の設置などの工事費用として、

主なものは建設改良事業として、配水管総延長二万一千九百七十メートルの布設および改良、末端残み、ほかに企業償還金などを見込んだものです。以上により、資本的収入支出差し引き不足額は、十二億二千四百三十二万一千円となり、この補てん財源は、過年度分損益勘定留保資金および減債積立金などを予定しています。

では、資本剩余金などで四億六千三百十九万七千円を見込みました。

支那の建設改良事業として、塩計の設置などの工事費用として、主なものは建設改良事業として、配水管総延長二万一千九百七十メートルの布設および改良、末端残み、ほかに企業償還金などを見込んだものです。以上により、資本的収入支出差し引き不足額は、十二億二千四百三十二万一千円となり、この補てん財源は、過年度分損益勘定留保資金および減債積立金などを予定しています。

会計別比較一覧表

会計	平成3年度 A (千円)	平成2年度 B (千円)	A/B (%)
一般会計	63,200,000	58,110,000	108.8
国民健康保険	11,446,379	11,113,396	103.0
老人保健医療	10,294,375	9,883,396	104.2
休日急患診療	25,113	26,615	94.4
競輪	5,998,447	5,636,526	106.4
川越駅東口公共地下駐車場	193,430	231,300	83.6
交通災害共済	86,510	87,860	98.5
下水道	11,122,605	9,269,202	120.0
都市下水路	361,628	820,289	44.1
川越駅東口市街地再開発	—	2,223,376	—
水道	6,808,836	6,228,337	109.3
特別会計合計	46,337,323	45,520,297	101.8
総計	109,537,323	103,630,297	105.7

この概要は、市長の予算編成方針を広報課がまとめたものです。予算についての問い合わせは、財政課(内線441)へ。

## 小江戸くつくりラリー

4月27日(土)~5月6日(木) 午前10時~午後4時

市内10か所のチェックポイントのうち、5か所以上のクイズに正解すると抽選でできな景品が当たります。

抽選会: 5月12日(日) 午後2時 川越駅東口広場



## チェックポイント

- 観光案内所
- 時の鐘
- 菓子屋横丁
- 服部資料館
- 喜多院
- 本丸御殿
- 市役所
- 蓮馨寺
- 市立博物館
- 商工会議所
- 参加用紙が備えてあるところ

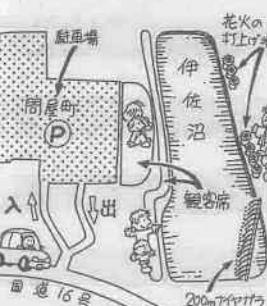
## 小江戸花火大会

5月11日(土)

(悪天候の場合は12日(日))

午後6時~9時

## 伊佐沼



\*会場周辺はたいへん混雑します。車での来場は、なるべく遠慮ください。



## 小江戸縁日大会 蓮馨寺

5月3日(祝)~6日(木) 午前10時~午後4時

- 大道芸
- ちゃんばら劇
- 江戸風お遊び
- 民踊流し ほか



26-7033

平成3年4月1日付けで機構改正が行われ、環境部と都市計画部に次の事務所ができました。

## 新清掃センター建設事務所 西清掃センター内 (☎34-0530)

ごみ排出量の増加により、現在の施設では処理ができないため、新清掃センターなどの建設を推進するためのものです。

## 川越駅西口土地区画整理事務所 市役所車庫棟二階 (☎内線226-777)

川越駅西口土地区画整理事業を早急に推進するためのものです。

[atre] 彩り

いろいろな色彩がはんらんしやすい駅前を  
落ち着いた色調でまとめた安らぎの広場。藏  
造りに代表される歴史的環境 新河岸川や雜  
木林を始めとする自然環境を駅前といつづ  
的空間に凝縮したのが川越駅東口です。

平成三年三月末日、十八年余りにわたった川越駅東口再開発事業が終了しました。整備されたテツキには、たくさんの人が行き交い、現在の駅前はとても活気あるものになりました。しかし、ここまでとの道程はすべて順調だったわけではありません。オイルショックなどの影響により、事業が凍結した時代もありました。進み具合が見えないときは、「再開発は、いつたい何をやっているんだ」とも言われたそうでした。しかし、この時間の経過により、他の都市ではまねのできない「川越らしさ」が熟成され、「まち」と「ひと」とのかわりを持つたデザインが形成されたのです。

夜景の映える空間が誕生



## 東口再開発事業の経緯

昭和47年度	国庫補助事業として採択
昭和48年度	都市計画原案作成、関係者と協議
昭和49年度	用地買収開始
昭和50年度	オイルショックなどの影響により事業凍結
昭和52年度	都市計画再検討
昭和53年度	施設建築物・駅前広場の基本設計作成
昭和54年度	核テナント内定
昭和59年度	都市計画決定の変更
昭和60年度	実施計画案作成
昭和61年度	川越線電化・埼京線開通
昭和62年度	事業計画決定・実施計画・権利交換計画策定
昭和63年度	再開発ビル起工
平成元年度	有楽町線乗り入れ
平成2年度	公共地下駐車場起工
平成3年度	駅前広場起工
平成4年度	「アトレ」オーブン
平成5年度	東西自由通路開通

## 駅前を演出する

安らぎを感じる駅前とは、自分の記憶が息づいているようなどころかもしれません。しかし、それは決して強制してはいけないものです。こうしたことから駅前の演出には、自由に感じられる、さりげない配慮が求められます。たとえば、随所に配された川越唐棟の柄のように、ある人には単なる模様であり、「川唐」を知る人にとっては楽しみになるなど、効果的に「ふるさと」のバーツがあふれているのです。

緑の少なくなりがちな駅前の空間には雑木林、屋敷林をイメージした緑が殺伐となりがちな風景にうるおいをもたらしています。また、障害者のために駅と地表部分をつなぐエレベーター、駅構内のエスカレーター、音声案内、点字案内板などといった福祉施設も大切な要素として設けられています。ところが、落書きされた電話ボックス、傷つけられたフェンス、踏みにじられた植物、路上に貼りついたガムのシミなど、みんなの財産が心ない人たちによつておびやかされるものもあります。まちづくりは、ひとりひとりが「こういううちにしたい」という考えを持ち、みんなで参加することがポイントになります。駅前のマナーもそのひとつ。

## 公共の色彩賞に選ばれた広場

「蔵造りの『街』」をテーマに落ち着いた色調でまとめられたテツキ、川越の「川」をイメージして寒色系の色彩を用いた地表部、歩道などのデザインは川越唐棟の柄から取られ、没個性になりがちな現代の駅前にあって、川越駅東口駅前交通広場は、川越らしさを十分に主張。看板などにより色彩がはんらんしやすい駅前を待ち合わせや憩いの空間として創造していることが評価され、公共の色彩賞に選ばれました。

第六回公共の色彩賞

周囲の環境と調和するすぐれた色彩の都市景観を表彰

主催 日本色彩研究所

日本色彩研究所「公共の色彩を考える会」

## おもな福祉施設



### 障害者兼用エレベーター

橋上駅のため、車椅子でも利用できるエレベーターを設置



### 音声でバスを案内

手で軽く触れるだけで音声によつてバスの行き先を知らせます



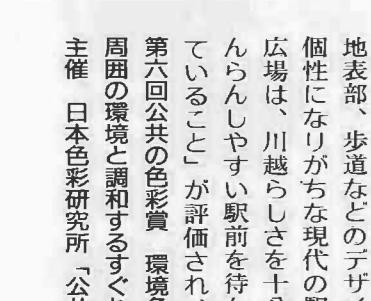
### 点字案内板

駅前広場・アトレ内などを点字で知らせる案内板



### 障害者専用タクシー乗降所

ボタンひとつでタクシーを呼べる装置が設置された乗降所



### 蔵造りの「街」

デッキ、川越の「川」をイメージして寒色系の色彩を用いた地表部、歩道などのデザインは川越唐棟の柄から取られ、没個性になりがちな現代の駅前にあって、川越駅東口駅前交通広場は、川越らしさを十分に主張。看板などにより色彩がはんらんしやすい駅前を待ち合わせや憩いの空間として創造していることが評価され、公共の色彩賞に選ばれました。

第六回公共の色彩賞 環境色彩10選

周囲の環境と調和するすぐれた色彩の都市景観を表彰

主催 日本色彩研究所

日本色彩研究所「公共の色彩を考える会」



# 牛乳パックも回収しましょ!

平成三年四月から新聞、雑誌、アルミ缶などにあわせて牛乳などの紙パックも集団回収事業の回収対象品目になり、同時に報償金も増額、1キログラム当たり5円になります。(これまでの一月当たり千円の報償金は廃止)

牛乳パックは、北欧やカナダから輸入された針葉樹を原料とする良質のバージン・パルプからできています。現在、日本では使われたパックの九九・九パーセントが捨てられているため、パックの回収再利用は、ごみの削減・ごみ処理

昭和四十七年から施行される悪臭防止法に一部改正がありました。従来から規制を受けている八物質に加え、不快なにおいの原因と



して、四物質(プロピオノン酸などの低級脂肪酸)が新たに悪臭規制の対象に追加されました。これに伴い、埼玉県ではこれらの物質の規制基準を定めました。

規制基準は全事業所に適用され、改正の施行は平成三年四月一日からです。

昭和四十六年四月二十二日までに生まれ、平成三年一月十三日までに住民基本台帳に登録され、選舉当日まで引き続き市内に居住し、川越市の選舉人名簿に登録されている人。ただし、平成三年三月九日以降に市内で住所を移した人は、

旧住所地の投票所で投票していましたが、ことになります。平成三年一月十三日までに転入届をしていない人、および平成三年四月二十日までに市外へ転出した人は投票できません。

不在者投票は、4月20日まで

选举の当日に投票所へ行けない方は、四月十四日(日)から二十日(土)までに不在者投票を行います。

午前八時三十分から午後五時までの間に印鑑と投票所入場券を持って、市役所五階5A会議室へお越しください。

問い合わせ:環境管理課公害対策係(内線2232)

投票できる人

昭和四十六年四月二十二日までに生まれ、平成三年一月十三日までに住民基本台帳に登録され、選舉当日まで引き続き市内に居住し、川越市の選舉人名簿に登録されている人。ただし、平成三年三月九日以降に市内で住所を移した人は、

## 人事異動

四月一日付け ( ) 内は前職

### 市長部局

部長 ▼総務部長 財務部長 鹿島初  
男▼財務部長(市民部長)新井一吉▼  
都市計画部長(経済部長)神田寿雄▼  
市民部長(市民部次長)安達元孝▼経済部長(政策審議室次長)加畠賢次▼  
下水道部長(下水道部次長)石内正次長  
▼財務部次長 同部財政課長  
事務取扱い(財政課長)岡田忠久▼財務部次長・同部市民税課長事務取扱い(職員課長)涉谷国男▼財務部参事  
・同部管財課長事務取扱い(管財課長)森田幸太郎▼市民部次長・同部保険年金課長事務取扱い(福祉課長)三原松宏▼健康福祉部次長・同部社課長事務取扱い(庶務課長)坂口一雄▼環境部次長・同部新清掃センター長  
建設事務所長事務取扱い(資産税課長)若林文男▼経済部次長・同部商工観光課長事務取扱い(同和対策課長)山口智也▼建設部次長・同部建設管理課長事務取扱い(建設管理課長)亀井和誠▼都市計画部川越駅西口土地区画整理事務所長(建築指導課長)富田茂▼下水道部次長・同部下水道管理課長事務取扱い(工事検査室長)沢田征彦▼秘書室長(次長)西口土地区画整理事務所長(建築指導課長)宮崎邦治▼都市計画部次長(施設課長)松尾稔▼都市計画部次長(埼玉県から派遣)小山千秋  
課長 ▼広報課長(市民会館長)渡辺一郎▼庶務課長(広報課長)松本鋼  
鎮一郎▼庶務課長(広報課長)宮島正二▼市資産税課長(収納課長)宮島正二▼市

### 水道部

課長 ▼水道工務課長(河川課長)新井威夫▼施設課長(施設課長補佐)佐藤光邦  
教育委員会部

### 退職者

(三月三十一日付け)  
▼泉名清(総務部長)▼福島忠雄(都市計画部長)▼田中明(下水道部長)  
▼宮崎邦治(財務部次長)▼齊藤ナカ(診療所務局長)▼高野福司(都市計画部付)▼原田恒(水道工務課長)▼吉野脩一(管理部次長)▼岸要(中央公民館長)小俣幸治郎▼中央公民館長(下水管理課長)高橋信義▼商業高

アルミ缶などにあわせて牛乳などの紙パックも集団回収事業の回収対象品目になり、同時に報償金も増額、1キログラム当たり5円になります。(これまでの一月当たり千円の報償金は廃止)

牛乳パックは、北欧やカナダから輸入された針葉樹を原料とする良質のバージン・パルプからできています。現在、日本では使われたパックの九九・九パーセントが捨てられているため、パックの回収再利用は、ごみの削減・ごみ処理

乾かし、きちんと束ねてください。パック三十枚がおよそ一キログラムに相当します。

問い合わせ:環境整備課(内線2243)

もしもーへ

25

税金

税課  
内線841

Q. 今年は、評価替えの年だといわれていますが

今年は「評価替えの年」といわれていますが、この評価替えとはどういうものか教えてください。

ツトルのものです。  
よく洗い、パックを切り開いて乾かし、きちんと束ねてください。パック三十枚がおよそ一キログラムに相当します。

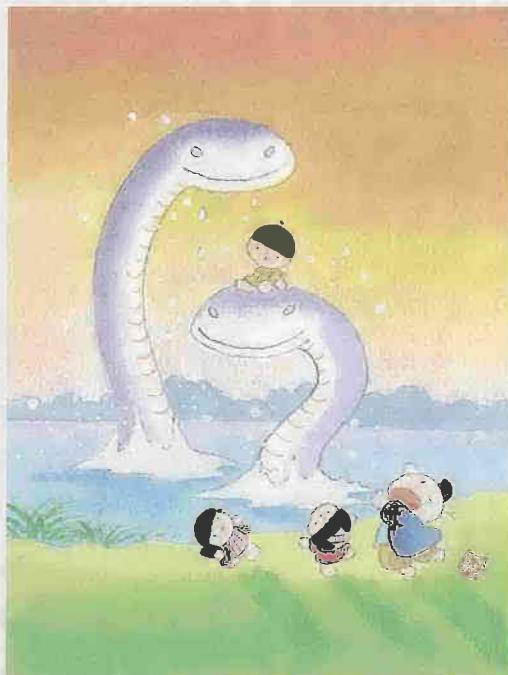
固定資産税とは、土地や家屋、償却資産をもつ所有者に対する適正な時価を求める、均衡のとれた評価額による作業を行っています。

固定資産税を課税する際には、三年に一度、その基となる「適正な時価」を求める、均衡のとれた評価額による作業を行っています。









絵と文 池原昭治氏

川越市教育委員会社会教育課刊行「川越の伝説」から

むかしのおはなしです。北田島あたりは湿地帯として沼地が多く、今の伊佐沼とも続いていたといいます。その沼地の中で、もつとも深いところが二か所ありました。そこだけは不思議なことに、どんなに日照りが続いても干あがることなく、いつも水が湧いていました。それで村の人たちは「小池」と呼んで大切にしておりました。ある日のこと、村の子どもが水あそびをしておりましたところ、あやまつて溺れかけました。その時、水の中から二ひきの大蛇があらわれ、子どもを無事にすくいあげ、ゆうゆうと去つていったそうです。そのうわさがひろがり、池の主さまにお祈りすると雨を降らせてくれたり、大水の時、水害から守つてくださるといわれ、お供えものを受けこんで願をかけるものがあとをたちませんでした。小池の大蛇は仲がよくて、よくいつしょに出かけるのを見た人もいました。村の守り神としてあがめられておりましたが、病気にもかかりましたのか、あつけなく二ひきとも死んでしまいました。村の人はたのううれみ、小さな祠を建て神明社としました。今もある家の屋敷神として祀られています。もう一つの祠は田の中にあり、それに大蛇の歯を家宝としている家もあるということです。

## 小池の大蛇（芳野地区）

# 川越の伝説

48



## わが街川越 番組ガイド

38ch テレビ埼玉 毎週火曜日 午後5時30分～5時40分 土曜午後10時～10時10分

■一部変更になることがあります。あらかじめご了承ください。

### 編集日記

暖冬だったためか、例年になく桜前線の北上がり早いようです。卒業、入学など、春は出会いと別れの季節でもあります。

25日号のこの欄に拙文を書き失笑を買ってきましたが、人事異動で広報課を離れることになりました。編集スタッフと共に、より親しまれる広報をめざして知恵を絞った日々が、懐かしく思い出されます。広報についてのご意見、暖かい励ましをくださいました市民の皆様、本当にありがとうございました。今後も「広報川越」をよろしくお願ひします。



真寿窯で作られる河肥焼

4.16

TUESDAY

川越駅東口あんない再開発が終って

川越市の「顔」ともいえる、川越駅の東口再開発事業が今年3月完成しました。番組では、昭和47年に始まったこの事業の足どりを振り返るとともに、随所に工夫のこらされた駅などの利用法について紹介していきます。

### 河肥焼が楽しめます

「最初は自分で作った湯のみでお茶を飲むことが目標、粘土遊びのつもりで——」、60歳以上の方ならどなたにも気軽にできるのが「河肥焼」の魅力。皆さん、コミュニケーションと創作活動を楽しんでいます。

4.23

TUESDAY



4.30

TUESDAY

### コンポストごみ減量化のために

家庭の生ごみをたい肥化するコンポスト。1年間使用したモニターの約90%が、「使用して良かった」とアンケートに回答。番組では、モニターがコンポストを利用した感想、5月から始まる補助金制度などを紹介します。

表紙 川越駅東口再開発事業完了 整備された駅周辺とアトレ

記事は8・9ページ